

令和 7 年度病院事業会計資金の運用状況

令和 7 年度の病院事業会計資金の運用状況をお知らせします。

1 運用方針

「新潟県公金管理方針」に基づき、安全性及び流動性の確保を前提に、可能な限り有利な運用に努めました。

2 運用状況

運用は金融機関への預金（定期預金）及び債券（国債）により行いました。

年度途中に定期預金は全額解約し、国債は全て売却したため、平均資金残高は前年度に比べ減少し、国債の売却損により運用収入も減少（マイナス）となりました。

なお、令和 8 年度は全ての資金を決済用普通預金で管理しており、運用の計画はありません。

(単位:千円、%)

区 分		令和 6 年度	令和 7 年度	増 減
病院事業会計	平均資金残高	4, 227, 985	4, 032, 340	△195, 645
	預 金	4, 017, 758	3, 882, 353	△135, 405
	決済用普通預金	3, 931, 558	3, 796, 285	△135, 273
	定期預金等	6, 000	5, 967	△33
	決済用普通預金(基金)	80, 200	80, 101	△99
	債 券	210, 227	149, 987	△60, 240
	運用収入	1, 921	△6, 436	△8, 357
	利回り	0. 045%	△0. 160%	△0. 205%

*平均資金残高は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの一日平均資金残高

*利回り＝運用収入／平均資金残高

*決済用普通預金（基金）は、新潟県病院事業医師確保対策基金の管理に使用する。

*新潟県病院事業医師確保対策基金は、新潟県病院事業における医療提供体制を整備するとの趣旨で納付された個人又は団体からの寄付金等を積み立て、医師確保対策に係る事業に要する経費の財源に充てることを目的として、令和 4 年度に設置したもの。

本件についてのお問い合わせ先
 病院局経営企画課 財務係
 (電話)025-285-5511 (内線 3667)
 (直通)025-280-5555